

2018年6月19日
株式会社 Trans Chromosomics

染色体解析に関する技術導出契約をタカラバイオ株式会社と締結

株式会社 Trans Chromosomics は、タカラバイオ株式会社と染色体解析について標準プロトコール作成に関する技術導出契約を本年6月19日付で締結しました。

細胞材料は、長期間の継代培養により、染色体(核型)に異常を示す場合があることが知られています。従って iPS 細胞のような多能性幹細胞については、染色体(核型)解析によって異常の有無を検査する事が行なわれています。しかしながら、核型解析試験を実施するためには、長期的な熟練と豊富な経験をつんだ専門技術者が必要とされてきました。当社社長押村は、長らく染色体分野で研究活動に従事しており、当社はその知識・経験に裏打ちされた染色体解析に関する豊富な経験と技術を保有しています。

以上